

## H29 継続教育研修プログラム

岩手県立中部病院における看護継続教育の考え方は、ジェネラリスト育成を目的とし、「看護師が備えるべき臨床実践能力の到達度を明確にし、看護師個人の学び続ける力を組織が支援する」組織としての目標・使命を達成していく過程において、自分にとっての生きがい、働くことの意味や価値を明確にできる」看護師一人一人が自律した専門職者としてキャリア開発の実現に取り組みることです。特に、出産・育児等のライフイベントを考慮し、基礎教育以降も継続して看護教育の機会が得られるように研修を企画しています。

区分	研修名	対象	内容	目的	担当(企画、運営)	講師予定者	
テ ー リ ン グ	新採用 転入 復職者 オリエンテーション	新採用者 転入者 復職者	看護科オリエンテーション 院内案内	中部病院看護科への早期順応を図る	看護科	看護科オリエンテーション 要項参照	
		中途採用者	復職者・中途採用者プログラムに 沿った研修	『復職看護師・中途採用看護師研 修プログラム』に沿った研修 看護師・看護補助者の復職・中途 採用者全員に実施	看護教育委員会(継続教育) 職場研修委員会	教育責任者、各所属看護師 長 療安全専門員、診療情報管 理士、感染管理認定看護師	
実 践 能 力 別	新人看護職研修	新人看護師	1)「新人看護職員研修指導指針」に基づき企画 夜勤導入研修 リフレッシュ研修 看護展開 医療安全研修 心電図 急変時の看護 多重課題	『新人看護職員研修ガイドライン』に 沿った育成	看護教育委員会(新人教育)	新人教育担当者 新人教育担当者 看護記録委員会より 医療安全専門員 生理検査担当検査技師 救急看護認定看護師、重症集中ケア認定看護師 実地指導者、新人教育担当者	
			2)医療局主催の新人技術研修Ⅰ Ⅱ Ⅲ	臨床における基礎看護技術(特に 診療補助業務)の知識、技術につ いて体験学習	看護教育委員会(新人教育)	医療安全専門員、臨床工学士、感染管理認定看護師 皮膚排泄ケア認定看護師 救急看護認定看護師、重症集中ケア認定看護師	
	実地指導者研修 (プリセプター)	実地指導者	プリセプターシップについて 新人看護師多重課題研修企画運営	『プリセプターシップマニュアル』に 沿った実践と研修	看護教育委員会(新人教育)	新人教育担当者	
	ステップ 1 研修	卒後2年目 ステップ1	看護理論を用いた看護過程の展開		看護教育委員会(継続教育)	教育責任者	
	ステップ 2 研修	ステップ2	看護研究計画書の取組み 看護研究の実施		看護教育委員会(看護研究)	看護教育委員(看護研究)	
	ステップ 3 研修	ステップ3	看護チーム内でリーダーシップ発揮 業務課題への実践過程をまとめて報 告	『臨床看護実践能力別教育プロ グラム』に沿い実践力の向上を図る	看護教育委員会(継続教育)	看護の質向上委員会委員長	
	ステップ 4 研修	ステップ4	医療チーム内でリーダーシップ発揮し 多部門との協働 実践過程をまとめて報告			副総看護師長	
	短時間勤務看護職 研修	短時間勤務 看護師	ランチョンセミナー (動画教材)	短時間勤務内での研修時間の確保	看護教育委員会(継続教育)	教育責任者	
	専 門	スキルアップ研修	各リンクナース ・リンクの育成 ・各部署での 伝達講習	救急看護	救急看護に関連した知識・技術の習得	救急呼吸リンクナース部会	救急看護認定看護師
				重症集中ケア	重症ケアに関する知識・技術の習得		重症集中ケア認定看護師
感染管理				感染対策を推進する知識と技術の習得	ICTリンクナース部会	感染管理認定看護師	
皮膚排泄ケア				皮膚・排泄に関連した知識と技術の習得	褥瘡リンクナース部会	皮膚排泄ケア認定看護師	
がん患者支援				がん看護に関連した知識と技術の習得 静脈注射に必要な知識と技術の習得	がん患者支援リンクナース部会	がん関連認定看護師 がん専門看護師	
摂食嚥下障害看護				嚥下障害に関連した知識と技術の習得	NSTリンクナース部会	摂食嚥下障害看護認定看護師	
全看護師		全看護師	認知症看護	認知症看護に関連した知識と技術の習得	認知症看護リンクナース部会	認知症看護認定看護師	
			手術室看護	周手術期に関連した知識と技術の習得		手術室看護認定看護師	
			退院支援	退院支援に関連した知識の習得	看護教育委員会(継続教育)	退院支援専任看護師	
			主任看護師研修	主任看護師	1)マネジメントリーダーの活用 2)主任看護師会の取り組みを看護管 理実践計画報告書にまとめる	主任看護師としての役割発揮と看 護管理観の育成	主任看護師会
看護師長補佐研修	看護師長補佐	1) マネジメントリーダーの活用 2) 看護師長補佐会の取り組みを看護 管理実践計画報告書にまとめる	看護師長補佐としての役割発揮と 看護管理実践力の向上	看護師長補佐会	担当看護師長		
看護師長研修	看護師長 副総看護師長 総看護師長	1)マネジメントリーダーの活用 2)自主研修会	新たな知見を学び、院内へ改善・変 革を発信し、看護管理実践の行動 変容につなげる	看護師長会	当番看護師長		
総 合	トピックス	全看護科職員	1)総看護師長講話	看護科の方針について共有	看護教育委員会(継続教育)	総看護師長	
			2)トピックス	適宜		適宜	
			NANDA基礎研修	転入者、既卒者 卒後2年目	NANDA看護診断を導入した看護過 程が理解できる 13領域のアセスメント力向上	看護記録委員会	看護記録委員
			看護必要度研修	全看護師	診療報酬要件に基づいた研修	適切に看護必要度を記載できる 適切な精度管理	看護記録委員会
院内他部署研修	全看護師	院内他部署での実務研修 ・随時、看護師長間の調整にて実 施	自部署では経験できない医療行為 や看護技術を学び、継続看護の理 解を深め、臨床実践能力向上につ なげる	各部署看護師長	各部署担当者		
看護実務	看護補助者研修	看護補助者 看護事務補助員	1)医療制度の概要及び病院の 機能と組織の理解 2)医療チーム及び看護チームの一員 としての看護補助者業務の理解 3)看護補助者業務を遂行する為の 基礎的知識・技術及び接遇 4)日常生活にかかわる業務 5)守秘義務、個人情報の保護 6)看護補助者業務における 医療安全と感染防止 7)業務改善への取組み	診療報酬要件に基づき開催 集合研修による講義と技術研修	看護師長補佐会	1)2)5)担当副総看護師長 3)4)皮膚排泄ケア認定看護 師 理学療法士 6)院内全職員対象研修の講 師 7)担当看護師長補佐	